



立西巻き

尼崎市立立花西小学校
校長 笠井美香
2025. 6. 16 (月)
No.18

[校長先生つぶやき、つぶやく (校長だより)]

雑草が あるとき～ ないとき～



おそろべし。雑草。おいしい豚まんの宣伝フレーズにあわせてみだしを書いてみましたが…。ごらんのとおり、雑草抜きをする前とした後の写真。「あるとき～🍀 ないとき～♪」 おいしいサツマイモを育てるのに、雑草もこんなにあっては、困ります…。

立花西小学校では、もうずいぶん昔から、土地をお借りして、農作物を育てています。育てる中心学年は、みのり学級と2年生。そして、

にここ保育園、みのり幼稚園、博栄保育園の小さな子ども達です。

5月に広大な土地の耕しを校務員さんと私の3人で必死こいてしていたら、近隣の松本さんが「手伝おうか。」と言ってくださり、その松本さんが、近隣の吉田さんと清水さんと東山さんにも声をかけてくださり…。物語「大きなかぶ」のようにどんどん助けてくださる人の輪が広がりました。そして、学校応援ボランティアチームのびのび(農園)の活動スタート。おうちの方のボランティアも加わったことで、さらにパワーアップ!! 本当に涙がちよちよぎれます。ありがとうございます。

12日(木)9時から、のびのびチームの活動で雑草抜きをしました。

ご覧の通りひと月でジャングル化したサツマイモ畑。雑草魂とはよく言ったものです。ふむ。

3時間目からは、2年生も草抜きにやってきて、チームフレフレ(授業補助)のおうちの方

も加勢にきてくださり…。子ども達がいた時間は、果てしなき雑草との戦いも、一時的に楽しく感じました。



以前、近隣の久保さんが、ずっと立西農園の管理のお手伝いをしてくださっていましたが、今年の冬に天国に召されました。PTA 広報誌にもその記録は残っており、16年もの間、お世話になっていたようです。コロナ渦もあり、途絶えてしまったボランティア活動や地域連携が再開して、天国の久保さんもきっと喜んで見守ってくださっていると思います。

秋になって、サツマイモを収穫したら、久保さんのお仏前にお供えに行きたいと思います。

地域の方、保護者の方に愛される立花西の子ども達と学校。大人になって、ふるさと立花西のすばらしさを思い、ふるさとに貢献できる人に成長して欲しいと思います。

チームフレフレのお父さんと草抜きしながら「自分も立花西出身です。」と昔から変わらない行事のことや子どもの夢について話すこの小さなほっとする時間は、雑草からの贈り物かもしれません。

はじめは「雑草があるとき～🍀 ないとき～♪」でしたが、「雑草があるとき～🍀 ないとき～🍀」にいつの間にか変化していました。チームのびのびさんでは、今回の雑草魂に鑑み、しばらくは毎週木曜日9時～(一時間程度)を活動にしようとなりました。次回は6月19日(木)9時～雨天順延。20日(金)です。私は修学旅行引率のため留守をしますが、お時間の許す方は、お助けください。



これ余談ですが。ボランティアチームの名前をつけたのは私なんですけど、もともとあった図書ボランティアの「よもよも」さんにあやかって、「フレフレ(授業補助)」「ぴかぴか(清掃)」「のびのび(農園)」としたんです。のびのびした空間で子ども達や栽培植物がのびのび育ってほしい。それに、農園の「の」の字で覚えやすいと思ってつけたのですが、雑草ものびのび生えてくることは全く念頭にありませんでした…。 Ω\`ゞ)チン